

＜2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿＞

住友生命は「サステナビリティ経営方針」において、「保険事業の健全な運営と発展を通じて、健康長寿社会の実現に貢献する」こと、「誠実な業務遂行および社会・環境課題の解決への取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献する」ことを掲げています。

＜SDGsに関する重点的な取り組み及び指標＞

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取り組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みとして、大規模店舗のLED化、電力の再エネ化、紙使用量の削減・オンライン活用等を推進しています。	住友生命グループ GHG排出量(Scope1+2+3) 2023年度▲24.6%→2026年度▲34.1%(いずれも2019年度対比)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	ワークライフバランスの実現(プラチナくるみんプラス認定済)、女性活躍推進、障がい者雇用の促進など、変化する社会のニーズを捉えた事業運営を推進しています。	男性育児休業取得率 2023年度100%→2026年度100% 女性管理職比率目標の向上に取り組む
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	「スミセイ・ヒューマニー活動」(職員ボランティア)を通じて、地域・社会への貢献の推進をしています。	所属参加率 2023年度100%→2026年度100%

・「SDGsに関する重点的な取り組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取り組みを記載してください。なお、取り組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取り組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

＜パートナーシップ＞

地域社会との協力の上で、人生100年時代を健康面から支えるべく、各自治体様との包括連携協定の締結を推進(熊本県、熊本市、宇城市等)しており、熊本県の健康社会の実現に向けた取り組みを進めています。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

＜SDGsに関する重点的な取り組み及び指標に係るこれまでの進捗状況＞

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	・2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、まずはGHG排出量のネットゼロを目指している。具体的には2030年度CO2排出量、Scope1+2:2013年度比40%削減、Scope3:2019年度比30%削減を目指す。毎年の削減状況についてはHPにて公表していく。 ・また、上記目標を達成すべく、事業活動を通じては、エコバッグ・マイボトル推進による廃棄物削減等職員参画型の取り組みや紙使用量・電気使用料の削減を更に推進し、機関投資家としては、投融資先の脱炭素化に向けて対話を促進している。	CO2排出量の削減
	取り組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	カーボンニュートラルの実現に向け、大規模店舗のLED化、電力の再エネ化、紙使用量の削減・オンライン活用等を推進し、順調に削減を進めています。なおグループ全体で2050年のGHG排出量ネットゼロを目指す観点から、目標水準を住友生命グループGHG排出量(Scope1+2+3)2030年目標(▲50%)に見直しました。	住友生命グループGHG排出量 (Scope1+2+3) 2019年度:153,171t-CO2e 2023年度:115,398t-CO2e
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	地域、社会への貢献の推進	スミセイヒューマニー活動(職員ボランティア)所属参加率100%(毎年100%を指標に掲げている)
	取り組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	大好きカレンダーの配布(1枚につき@1円寄付積立実施)、街の清掃等実施の呼びかけ等の取り組みにより目標指標を達成	100%(2023年度実績)
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	ワークライフバランスの推進	男性育児休業取得率100%(毎年100%を指標に掲げている)
	取り組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	目標指標を達成	男性育児休業取得率100%(2023年度実績)

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取り組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取り組み」と「指標」をそのまま転記してください。
・「取り組みの進捗状況」には、取り組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。
・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。